

**株式会社ヤマカワドライ様が「SDGs宣言書」を策定されました！
～「とうほうSDGsサポートサービス」による「SDGs宣言書」策定支援～**

東邦銀行（頭取 佐藤 稔）は、お客さまのSDGs（Sustainable Development Goals：持続可能な開発目標）に関する取組みを支援するため、「とうほうSDGsサポートサービス（以下、本サービスとします）」をご提供しております。

この度、本サービスの利用を通じ、株式会社ヤマカワドライ様が「SDGs宣言書」を策定されましたので、下記のとおりお知らせいたします。

本サービスは、対話を通してお客さまのSDGsへの取組状況の確認と、経営課題の見える化を行うことで、お客さまの課題解決に向けた具体的な取組みをサポートしております。

また、診断結果に基づく「SDGs宣言書」の作成により、お客さまの特色ある取組みを発信するとともに、社会全体でのSDGsの機運も高めております。

当行では、引続きお客さまのニーズに応じたサービスを提供し、お客さまの成長・発展、持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。

記

発行企業	株式会社ヤマカワドライ
代表者	代表取締役 丹野 康弘
所在地	福島県福島市伏拝字台田11-3
事業内容	洗濯・クリーニング業
企業概要	<ul style="list-style-type: none"> ●福島市伏拝にて洗濯・クリーニング業を営んでおります。 ●従業員が働きやすい労働環境の整備に努めるとともに環境面に配慮した商品・サービスの提供を行っております。 ●地域のプロスポーツ団体との連携を強化し地域経済の発展に取り組んでおります。



宣言書を手にする丹野社長



東邦銀行グループでは、『とうほうSDGs宣言』を制定し、グループ全体で地域経済の活性化や社会的課題の解決に向けた取組みを通して“地域社会に貢献する会社へ”を目指しています。



SDGs宣言書

2024年4月5日

株式会社ヤマカワドライ

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標(SDGs)」に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた取組みを以下の通り宣言します。

カテゴリ	テーマ	具体的な取組み	SDGsゴール
人権・労働	ワークライフバランスの充実	<p>【従業員のワークライフバランスを充実させ、働きやすい環境の整備に取組んでおります】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・従業員の要望を踏まえた自由度の高い勤務体制の整備に取組んでおります。 ・従業員の年齢や特性に応じた適正な人員配置を行い、生産性の向上、業務の効率化を図り、更なる処遇改善に努めてまいります。 	
環境	環境に配慮した設備導入	<p>【環境に配慮した設備導入を積極的に行っております】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・洗濯効率の高い設備や乾燥時間の短縮が可能な設備導入などを積極的に行っております。 ・業務で使用する水量や排水に対する意識を高め、環境面に配慮した業務を行っております。 	
内部管理 組織体制	IT、DXの導入による効率化	<p>【IT、DXの導入に積極的に行っており、業務効率化や生産性の向上に努めてまいります】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・設備更改などを通してIT、DXの導入に積極的に行っております。 ・IT、DXの導入により更なる業務効率化や生産性の向上に努めてまいります。 	
製品・サービス	環境に配慮した商品・サービス設計	<p>【環境に配慮した商品・サービスの設計に取組んでおります】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・洗濯設備や工場内の設備については省エネ化に取組んでおります。 ・業務で使用するハンガーやビニール袋などは再生資源を活用したものを使用しております。 ・ビニール袋を一部有料化し、過大な資源の投入を回避しております。 	
社会貢献 地域貢献	地域経済の活性化	<p>【地域関係人口を増やし、地域経済の活性化に取組んでおります】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「福島ユナイテッドFC」のオフィシャルパートナーや「福島ファイヤーボンズ」のSDGsパートナー企業として地域関係人口の増加に取組んでおります。 ・プロスポーツ団体との連携を強化し、地域経済の活性化に取組んでまいります。 	

SDGsとは

「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」の略称です。2015年9月、国連の「持続可能な開発のための2030アジェンダ」で設定された、2030年を期限とする17のゴール(目標)と169のターゲットのことで、2030年までに、あらゆる貧困に終止符を打ち、不平等を是正し、気候変動に対処するなど「誰一人置き去りにしない」ための取組みを掲げています。